

令和3年7月15日発行 (3ヶ月毎 年4回発行)

議会だより

July  
2021

7

No.167

# かどがわ

こせんきょう  
『跨線橋から臨む(門川駅にて)』

まさかつ  
地域おこし協力隊の石井将勝さんより提供

# 令和3年度補正予算

## 一般会計(3号)

### 主な歳入

|       |          |
|-------|----------|
| 地方交付税 | 5225万4千円 |
| 国庫支出金 | 3359万4千円 |
| 県支出金  | 1916万2千円 |

### 主な歳出

|                    |          |
|--------------------|----------|
| 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 | 2012万6千円 |
| 衆議院議員選挙費           | 1413万1千円 |
| 施設管理計画見直しや標識移設等    | 1691万3千円 |
| 地域商社賑わい創出事業等       | 778万8千円  |
| 放課後児童対策事業          | 279万8千円  |
| 治山林道事業および水産振興費     | 2126万8千円 |
| 自治公民館活動事業          | 750万円    |



▲現在の庁舎案内標識を移設



▲治山林道事業 (写真は津々良・小野線)

## 水道事業会計

災害時などの緊急対応給水対策として消火栓から給水可能な緊急用給水栓の購入費 80万円  
浄水場および加草配水池に給水栓を新たに設置または拡充する工事費 600万円



加草配水池

## 専決処分

令和2年度一般会計補正予算(15号) 財政調整基金などに  
**1億5002万4千円を追加**  
全員賛成、承認

内容 財政調整基金などに2億732万6千円を積立、予備費1350万7千円を減額  
歳入 地方消費税交付金7238万6千円、地方交付税1億362万9千円を追加し、地方交付税などの交付決定に合わせ国庫支出金、町債などを減額

○専決の理由 3月定例会後に地方交付税などが決定し、議会招集の時間的余裕がなく緊急を要した。

## 専決処分

令和2年度一般会計補正予算(14号) 心の杜レジオネラ菌対策 新型コロナワクチン接種経費  
**110万1千円を追加**  
賛成多数、承認

内容 心の杜での配管洗浄を行う経費や新型コロナウィルスワクチン接種に伴う健康カルテシステム改修経費など  
歳入 国庫支出金・寄附金、諸収入を追加

○専決の理由 ワクチン接種体制の確保、レジオネラ菌検出への対応など、速やかな執行を行うため緊急を要した。

# 令和3年 第2回定例会

令和3年第2回定例会は、6月9日に開会し、16日に閉会しました。諸報告、令和2年度および3年度補正予算、人事案件、条例等の改正、陳情、計25件を審議しました。

また、10、11日には7人が登壇し、計13項目の一般質問を行いました。陳情4件は、所管の常任委員会または特別委員会に審査を付託しました。

## 令和3年度補正予算

## 各会計とも全員賛成、可決

(金額は万円単位で切り捨てています。)

| 会計            | 補正額(万円) | 増減 | 補正後の予算額(万円) |
|---------------|---------|----|-------------|
| 一般会計(第3号)     | 12,584  | 増  | 845,498     |
| 国民健康保険事業特別会計  | 50      | 増  | 229,463     |
| 後期高齢者医療特別会計   | 20      | 増  | 48,440      |
| 介護保険事業特別会計    | 40      | 増  | 169,522     |
| 簡易水道事業特別会計    | 90      | 増  | 1,197       |
| 水道事業会計(収益的支出) | 210     | 増  | 28,994      |
| 水道事業会計(資本的支出) | 600     | 増  | 34,689      |

各特別会計の補正予算は、4月の人事異動に伴う人件費分の調整によるもの。  
一般会計および水道事業会計は、人事異動に伴う人件費の調整のほか、所要額の補正を行った(3頁を参照ください)。

## 専決処分

令和3年度一般会計補正予算(2号) **町内事業者へ緊急支援金4500万円を追加** 賛成多数、承認

内容 ※県が実施する県内事業者への緊急支援金(10万円)に町独自に5万円を上乗せ  
※県の支援金の対象とならない事業者へ支援金10万円  
歳入 地方交付税を追加

○専決の理由 町内事業者へ速やかな執行を行うため緊急を要した。

## 専決処分

令和3年度一般会計補正予算(1号) **コロナワクチン接種に係る費用2114万5千円** 全員賛成、承認

内容 ※新型コロナウィルスワクチン接種に係る集団接種支援業務委託や備品購入費など  
歳入 地方交付税を追加

○専決の理由 ワクチン接種体制の確保にむけて速やかな執行を行うため、緊急を要した。

専決処分とは…本来は議会で議決すべき事項を議会の開会を待たない緊急の場合などに町長が議会で代わって決定すること。その内容は次の議会で承認を得なければならない。

# あなたの声を町政に 一般質問 7人が登壇!

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をともに、町長や教育長などの方針を問うものです。



ひろせ たくや 議員 広瀬 拓也

## 地区では対応できない避難路等の整備は

### 町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

総務課長 健康者が1分間に約60m進める。要援護者の方は、約その半分の距離ということ考えている。

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく



▲線路をわたる危険な避難路

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

## コロナ禍の大学生、支援の考えは

やまおか せつお 議員 山岡 節夫

### 町長 財源の面から再度の支援は厳しい

町長 町で整備を行っていく

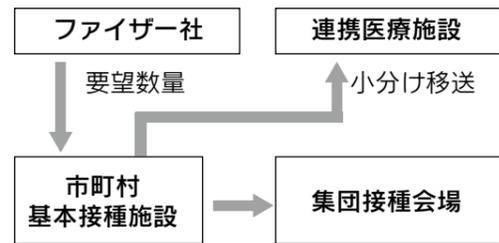
町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく

町長 町で整備を行っていく



▲コロナワクチン配送ルート

町長 町で整備を行っていく



うつのみや みつよし 宇都宮 三良 議員

### 町独自の対策や支援は

#### 町長 県の支援を拡充・補完する

町長 4月に日向・東臼杵圏域は感染急増圏域に指定されたが、門川町は時短要請や協力金の対象ではないため、幅広い業種に影響が出た。町から国や県に対し救済や支援を要請した。また、町独自の対策や支援等の考えは。

町長 県に対して町の実状を伝え、支援の要望を行い、町でできる独自の支援の方法について協議を行った。県は県内の事業所を対象として支援を行うことを公表しており、本町では、県の支援策を拡充・補完するような支援ができるよう補正予算を専決し、本会議において承認をいただいた。

町長 支給要綱等はできるだけ早く作成し、支援金を支給できるように進めていく。

町長 町独自の対策や支援は、

町長 まちづくり推進課長 町の飲食店等は、1日2万円の17日間で計34万円支給されている。同じ様な影響を受けた門川町も要請地域と同等の支援をする考えは。

町長 まちづくり推進課長 県の10万円を基本と考えると、市町村によって金額や対象要件等の違いはあるが、多くの市町村は県と同額として

町長 町内の影響を受けた事業者を支援するのが目的であり、支給対象要件や支給額を総合的に考え、他の市町村と比較しても高くも低くもない額だと考えている。

町長 先の見えないコロナ禍を乗り越えるため、限られた予算の中で事業者支援や対策を考え対応していく。

町長 町独自の対策や支援は、

いわさ ゆういち 岩佐 祐一 議員

### 町の人口減少対策は

#### 町長 施策に一定の評価を頂いている



門川町人口増減表

|       | 自然増減(人) |     | 社会増減(人) |     |
|-------|---------|-----|---------|-----|
|       | 出生      | 死亡  | 転入      | 転出  |
| 平成27年 | 143     | 254 | 609     | 676 |
| 平成28年 | 148     | 258 | 551     | 635 |
| 平成29年 | 138     | 252 | 609     | 615 |
| 平成30年 | 141     | 267 | 580     | 648 |
| 平成31年 | 116     | 240 | 556     | 574 |

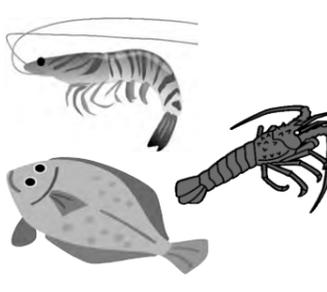
町長 町の人口減少対策に対する施策と実績は。

町長 地方創生を進めるために総合戦略を策定。各所管課により様々な事業を実施。先ず新たな雇用の創出等を目指すプロジェクト、次に新しい人の流れをつくるプロジェクト、次世代の人材育成プロジェクト、若い世代の子育て支援プロジェクト等に取り組み、一定の評価を頂いている。

町長 町の財政健全化の施策と実績は。

町長 行財政改革では平成27年度から令和元年度までに5716万円の効果額となっている。次に財政計画では、自主財源の確保、依存財源の確保、事務事業の見直しと経費削減、効率的な財政運用に取り組み、健全化判断比率についていずれも良好な数値で推移している。

町長 実質赤字比率・連結実質赤字比率・将来負担比率・資金不足比率は生じていない。実質公債費比率は令和元年度4.5%で県内町村平均の7.6%を下回っている。



町長 まちづくり推進課長 町内すべての事業者を支援するため業種や規模を問わずなるべく早い支援をと考えている。

町長 町内の飲食店で使えるお食事券や振興券等を発行する考えは。

町長 まちづくり推進課長 新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策として、地域経済の活性化を図るため門川元気振興券の販売を予定している。

30%プレミアム付 門川元気振興券 を販売します! 最大15,000円お得!!

令和3年度 みやぎ県消費活性化事業

販売金額 1セット 5,000円(500円券×13枚) 1世帯10セット(50,000円)まで購入できます。

販売日時 令和3年6月27日(日) ※15,000円セット完売次第終了 午前9時から午後6時まで

販売場所 (2か所) ▶ 門川町総合文化会館1階ホール 特設会場 ▶ 門川町総合公園 管理棟 ▶ 門川町役場【新庁舎】1階エントランスホール

利用期限 令和3年11月30日(火)まで

注意 1. 振興券は次のような場合にはご利用できません。 ① 振興券を無条件に現金化するに及びこれに類する行為 ② 現金性の高いものの購入 (例) 商品券、ビール券、図書券、切手、プリペイドカードなど ③ たばこの購入 2. 振興券は現金券に対して、つり銭は支払いません。 3. 振興券は振興券の盗取、紛失等に対して一切の責任を負いません。 4. 町内居住者を対象に販売いたします。 5. 代理購入はできません。(別世帯分の購入を代理で購入することはできません。) 6. 利用期限(11月30日)を過ぎた振興券は使用できません。

問合せ先：門川町商工会 ☎63-1514 / 門川町まちづくり推進課 ☎63-1140



▲門川元気振興券(見本)

町長 町独自の対策や支援は、

町長 町独自の対策や支援は、



▲放置された廃屋

#### 町長 空き家、廃屋に対する施策と実績は。

町長 魚価の低迷については学校給食に高級魚を取り入れた。門川ブランドプロジェクトを立ち上げ、水産関係のブランドは10品目を認定し、県内外に向けてPRを行った。

町長 水産資源の維持・管理として、クルマエビ、イセエビ、ヒラメ等の稚魚放流をしている。新規就業者の支援をする「水産業人材投資事業」、「新規就漁者支援事業」等を実施し3人が就業した。



▲放置された廃屋

町長 町のホームページに空き家バンクを開設し登録件数4件、成約件数1件の実績をみた。廃屋については、苦情相談には職員が現地確認を行い、町条例に基づき所有者に是正通知を行っている。空き家を適正管理に関する依頼通知として、平成29年度から令和2年度までに12件の対応、約半数が建築物の除去に繋がっている。



町長 希俊 議員

### 加草・中村線の進捗は

#### 町長 早期事業化に努める

町長 加草・中村線の整備状況について、進捗の状況を伺う。今回の長期総合計画の中にも、災害時の緊急輸送路としての活用策も図るとあるが、この計画自体は約半世紀前から動いているものと思うが、本道路の整備が進まない現状をどう考えているのか。

町長

路線整備に向けた重要課題である日豊本線との交差について、JR九州との協議を令和元年度より開始した。今後は、立体交差での整備に向けて街路事業や市町村道事業など補助事業導入の検討を進めていきたいと考えている。

本道路の整備が進まない現状については、近年懸念される南海トラフ地震等の災害時におけるの緊急輸送路としての活用や、門川南スマートインターチェンジへのアクセス道路



▲西側から見た加草・中村線予定地



▲国道10号から見た予定地

として、本路線の重要性が高まっているため早期に事業化できるように努める。

町長 図立体交差だと、道路より延岡側の住宅地に日照権の問題が発生してくるので、線路の下を潜る方法も検討されてはどうか。

建設課長

町長 国道10号からの8%の勾配が難しいのと、反対側の山にトンネル工事が発生し、莫大な

費用がかかってしまうため今回考慮していない。

町長 図加草3区は大雨時に浸水地域となる。線路の下を潜って、受水槽を設け、大型ポンプにより強制排水し浸水から免れる。一石二鳥と思うが。

建設課長

町長 昨年、本地区を南北に分けて水を分水し、ハード的な部分の整備を行った。検証して、

今後の検討課題の一つとしていきたい。

町長 図想定される南海トラフ巨大地震が発生した場合に、加草、庵川地区から国道10号への道路網は寸断され、新庁舎や山間部、五十鈴小学校横に建設予定の給食センター等へのアクセス道路を失ってしまう。その対策は。

町長

町長 地域防災計画や災害時職員初動マニュアル

町長 図新型コロナウイルスワクチン接種の予約が開始されたが、予約ができないなどトラブルが発生し、多くの住民に不安の声が広がった。予約や接種の混乱を避けるためにすべきことは。

町長

町長 未曾有の災害であり、日々変わる感染状況の対応に試行錯誤しながらも、町民の感染防止を第一に考えて計画し、接種していく。

町長 図ワクチン接種クーポン券発送対象者及び発送の時期について。

町長

町長 ワクチン接種対象者は、65歳以上が5929人、16歳以上65歳未満が9419人。合計1万5348人。

町長 65歳以上のクーポン券の発送は5月中に完了。

町長 65歳未満については、先行する65歳以上の接種

町長 種状況を踏まえ、一日でも早く着手したい。

町長 図ワクチン接種する際にはクーポン券と事前の予約が必要で、予約はコールセンター、インターネットとなっている。

町長

町長 コールセンターでの対応になる。

町長 図コールセンターへ予約等がつかない対策は。

町長

町長 予約の殺到を避けるため、年齢階層順に行う接種案内を3歳刻みにしたり、予約開始日を休日を設定したりするなど工夫をしたい。

町長 図副反応、特に命にかかわるアナフィラキシーショック等が発生した場合の対応は。

町長 接種会場においては医師、看護師が即応する。帰宅後の体調不良については、かかりつけ医や県のコールセンターに相談できる体制がとられている。

町長 図コールセンターへはつながりにくいことがあり、心配だが。

健康長寿課長

町長 副反応用のコールセンターが別にある。

町長 図インターネットをしていない方は、町のホームページの掲載内容を知らないが。

町長

町長 町広報やチラシを基本とするが、防災行政無線の活用のほか、医療機関、高齢者施設、社会福祉協議会、包括支援センターによる声掛けもお願いしていく。

町長 図デジタル関連法が国会で可決成立した。

町長 行政のデジタル化を通じて集まる膨大な個人情報、国民のプライバシー権を侵すとして、多くの市民団体や法律家が反対していた。この関連法について、町長の見解は。

町長

町長 国・地方公共団体が取り扱う個人情報、高度なセキュリティに守られた専用のネットワークになっている。

町長 図のデジタル社会の実現に向けた改革の基

町長 のとおり、緊急輸送ルート



▲防災行政無線



### コロナワクチン、副反応への対応は

町長 水永 正継 議員

#### 町長 かかりつけ医・県のコールセンターへ

町長 図新型コロナウイルスワクチン接種の予約が開始されたが、予約ができないなどトラブルが発生し、多くの住民に不安の声が広がった。予約や接種の混乱を避けるためにすべきことは。

町長

町長 未曾有の災害であり、日々変わる感染状況の対応に試行錯誤しながらも、町民の感染防止を第一に考えて計画し、接種していく。

町長 図ワクチン接種クーポン券発送対象者及び発送の時期について。

町長

町長 ワクチン接種対象者は、65歳以上が5929人、16歳以上65歳未満が9419人。合計1万5348人。

町長 65歳以上のクーポン券の発送は5月中に完了。

町長 65歳未満については、先行する65歳以上の接種

町長 種状況を踏まえ、一日でも早く着手したい。

町長 図ワクチン接種する際にはクーポン券と事前の予約が必要で、予約はコールセンター、インターネットとなっている。

町長

町長 コールセンターでの対応になる。

町長 図コールセンターへ予約等がつかない対策は。

町長

町長 予約の殺到を避けるため、年齢階層順に行う接種案内を3歳刻みにしたり、予約開始日を休日を設定したりするなど工夫をしたい。

町長 図副反応、特に命にかかわるアナフィラキシーショック等が発生した場合の対応は。

町長 接種会場においては医師、看護師が即応する。帰宅後の体調不良については、かかりつけ医や県のコールセンターに相談できる体制がとられている。

町長 図コールセンターへはつながりにくいことがあり、心配だが。

健康長寿課長

町長 副反応用のコールセンターが別にある。

町長 図インターネットをしていない方は、町のホームページの掲載内容を知らないが。

町長

町長 町広報やチラシを基本とするが、防災行政無線の活用のほか、医療機関、高齢者施設、社会福祉協議会、包括支援センターによる声掛けもお願いしていく。

町長 図デジタル関連法が国会で可決成立した。

町長 行政のデジタル化を通じて集まる膨大な個人情報、国民のプライバシー権を侵すとして、多くの市民団体や法律家が反対していた。この関連法について、町長の見解は。

町長

町長 国・地方公共団体が取り扱う個人情報、高度なセキュリティに守られた専用のネットワークになっている。

町長 図のデジタル社会の実現に向けた改革の基

町長 のとおり、緊急輸送ルート



もりかわ はるお 議員  
森川 春夫

## インター間に物産販売施設を

### 町長 商業施設整備の記載はない

門川インターと門川南スマートインターの間は、ETC搭載車であれば、北行き南行きとも、どちらかのインターで高速道路から降りても、もう一つのインターから高速道路にスムーズに復帰できる。この区間は、都市計画マスタープランで、工業団地の計画の候補地となっている。ここに、物産販売施設、言わば「道の駅」みたいな施設を設置しては。

金磯の上の広場の整備



▲門川南スマートインター

め、ひきつづき計画的に整備を図っている。補助事業は配分額に上限があり、近年は乙島や遠見山展望台などの既存施設の整備・改修に活用している。総合的な観光整備の必要性は承知しているが、インフラ整備等課題も多く、限りある財源なので、ニーズが高く誘客効果が期待できることから、優先的に整備を進めている。

再生可能エネルギーの導入  
圓先頃、大学などが行った全国調査で、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロと宣言した自治体で、回答のあった261市区町村の内、再生可能エネルギー導入目標を持つのは約3割との新聞報道があった。この調査での本町の状況は、建設中の給食センター

この敷地内の調整池やその池の周りの法面を活用して、太陽光発電設備を設置し、つくった電気を施設などで利用、または小売りすることも考えられるが。

町長

都市計画マスタープランでは、インター周辺での工業団地整備について記載しており、商業施設整備等については記載していない。物産販売施設は、候補地から検討する必要はある。商工団体や観光協会、一次産業事業者等との相互理解と協働が不可欠なことから、社会情勢やニーズ等をふまえ、必要に応じて検討していきたい。

町長

図平成28年6月議会の一般質問で、「補助事業を含め中長期的な観点から整備に向けて関係機関と協議を図りながら検討をしていく。」と答弁されているが、その後の経過及び今後の見通しは。

町長

その時の答弁の通り、乙島、ピロウ島や遠見半島など、国定公園内については、より多くの観光客を誘致するた



▲心の杜駐車場から牧山、細島方面を臨む

この実質ゼロを表明してから導入目標を策定することになるが、本町は、この調査に、『この表明はしていない。再生可能エネルギーの導入目標は策定していない。』と、回答した。学校給食センターへの太陽光発電設備は、システムの調査研究や熱源の検討の結果、計画していない。将来の再生可能エネルギー導入については、今後、社会状況の変化やコスト面など引き続き注意深く見ていきたい。

### 人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

現委員1人の任期が、令和3年7月15日で満了となるので、新たに柳田隆晴氏を選任するにあたり、議会の同意を求めるもの。  
(同意・全員賛成)

### 規約変更

東臼杵郡公平委員会の共同設置に関する規約の変更

東臼杵郡公平委員会の共同設置に関する規約において、公平委員会の事務所を定めているが、町役場の移転に伴い、住所が変更となる。  
(可決・全員賛成)

### 陳情

町議会において県内医師不足解消に関する議論の場を設けるよう求める陳情書

医師不足に対して、町出身の医学生への拡大に力を注いでいただきたく、町議会において議論の場の創設をお願いできないかとの陳情書。  
(総務財政厚生常任委員会に付託)

の任期が10カ月の相違があるので、これを統一し同時選挙として実施することで、投票率の向上並びに経費削減などの一翼になるものとして要望するもの。  
(特別委員会を設置し、付託)

新型コロナウイルス対策支援要望書

新型コロナウイルスによる飲食店などの営業自粛により、水産漁業に対する影響は想像以上に大きく、本町の漁業者も相当の負担を受けていることから、門川漁業協同組合と庵川漁業協同組合から、本町の漁業者に対しての支援や対策等を求める要望書。  
(産業建設文教常任委員会に付託)

### 承認案件

町税条例等の一部改正の専決処分

個人の町民税の非課税限度額における国外居住親族の取扱いの見直し、セルフメーケーション税制の延長、並びに軽自動車税の環境性能割の特例の適用期限および個人の町民税の住宅借入金等特別税額控除の適用期限を延長するもの。  
(承認・全員賛成)

### 条例改正

町手数料徴収条例の一部改正

町が個人番号カードの再交付に關して、これまで条例に基づき個人から手数料を徴収していたものを、地方公共団体情報システム機構がその事務を行うこととなるため、本町の手数料徴収条例からこの項目を削除するもの。  
また、個人番号の通知カードは令和2年5月25日に廃止されたので、併せて削除するもの。  
(可決・全員賛成)

### 要望書

町議会議員定数削減並びに町長・町議会議員の同時選挙実施調査特別委員会(仮称)の設置に関する要望書

今後の本町人口の減少推移や、先のコロナウイルス感染症による不景気の影響も多大と考えられることから、行財政改革の一環として、議員定数の見直しを求める。また、町長の任期と町議会議員

4件の陳情書及び要望書は、「継続審査」となりました。

(記 広瀬)

# 常任委員会年間活動計画

## 《総務財政厚生常任委員会》

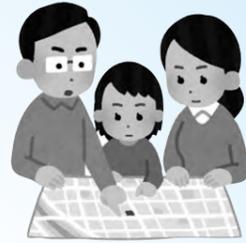
テーマ

『門川町のまちづくりに向けて』

調査事項

### 1. 防災対策について（現状の津波対策、大丈夫か）

- 1) 防災訓練・減災対策状況について
- 2) 住民の防災意識の向上について
- 3) 避難訓練の内容に改善すべき点はないかについて



### 2. かどかわ温泉心の杜の経営改善の動向について

- 1) かどかわ温泉心の杜経営改善委員会の設置が決まり、経営改善について、動向を注視していく。
- 2) レジオネラ菌の発生もあり、利用客が不安なく利用できるように、実情や今後の見通し等、正確な状況把握に努める。

調査の進め方

上記事項の具体的な調査方法、調査スケジュール等は、今後の本委員会で決定する。調査研究の成果は報告書として取りまとめ、議長へ提出する。

## 《産業建設文教常任委員会》

テーマ

『コロナ禍のまちづくりと水害対策に向けて』



活動内容

### ●水害対策等に関する調査

- ・小園の増水対策・丸バエ川浸水対策・五十鈴川河口土砂撤去
- ・鳴子川土砂撤去・国道 388 号進捗状況など

上記事項について、担当課の協力を仰ぎ、現場視察や協議を行い、問題点や課題等の共有を図り、関係機関への要望につなげる。

# 令和3年第2回定例会表決表

(○：賛成 ●：反対 -：議長)

| 議案名<br>(全員賛成の議案は除きます)       | 広瀬拓也 | 宇都宮三良 | 出口希俊 | 山岡節夫 | 中城資力 | 森川春夫 | 菊地稿治 | 森誠一 | 請関義人 | 水永正継 | 内山田善信 | 安田茂明 | 岩佐祐一 | 神崎千香子 |
|-----------------------------|------|-------|------|------|------|------|------|-----|------|------|-------|------|------|-------|
| 令和2年度一般会計補正予算(第14号)の専決処分の承認 | ○    | ○     | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | -     |
| 令和3年度一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認  | ○    | ●     | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○     | ○    | ●    | -     |

## 討 論

### 令和2年度一般会計補正予算(第14号)の専決処分の承認について

新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保、レジオネラ菌検出に伴う対応など、速やかな執行を行うため緊急を要したとして、専決の措置がとられた。

#### 山岡 節夫 議員

心の杜温泉でレジオネラ菌を二度と発生させないための審議が必要。再発防止対策費は専決処分ではなく、臨時議会を開催し、審議すべきである。

反対

#### 中城 資力 議員

心の杜については、新聞やホームページを通じて休館や医療支援の情報をいち早く町民に届けていた。一刻も早く予算を充当する必要があり、専決としては妥当である。

賛成

### 令和3年度一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認について

#### 宇都宮 三良 議員

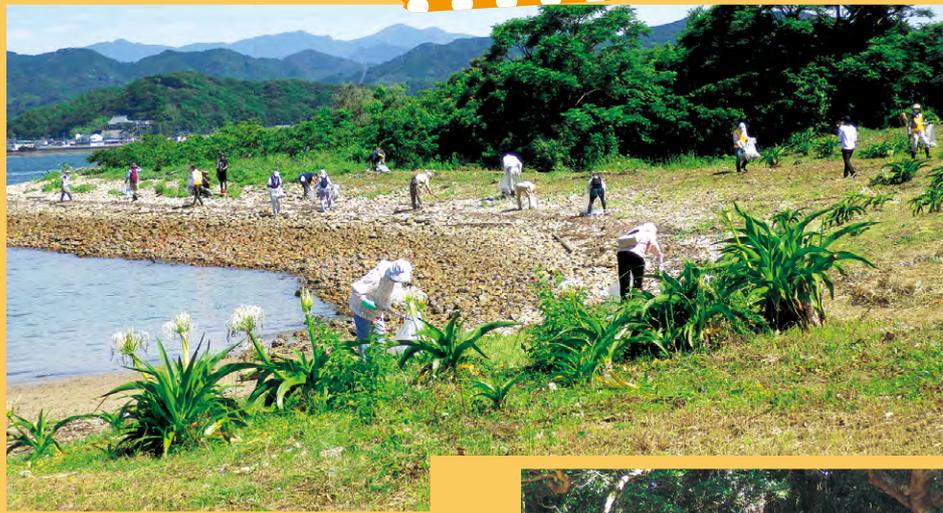
中小企業や小規模事業者を支援するために出す給付金であれば、金額をもう少し上げるべきで見直しが必要。

反対

## 次回9月定例会の予定

\*日程は変更になる場合があります

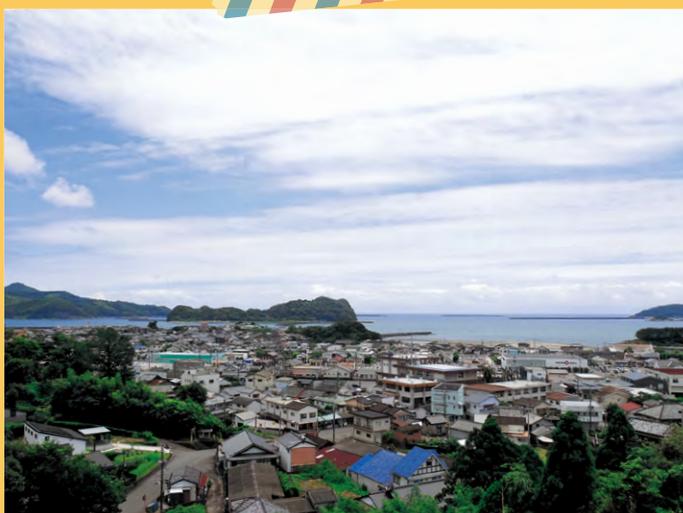
|                         |        |            |   |
|-------------------------|--------|------------|---|
| 9/ 8(水)<br>↓<br>9/24(金) | 8日(水)  | (開会) 議案の上程 | 左記の日程で開催を予定しております。日程は変更になる場合がございますので、日にちが近くなりましたら、町のホームページ等でご確認ください。<br><br>本会議における傍聴について、新型コロナウイルス対策が講じられている場合には、積極的な案内はいたしませんのでご理解ください。 |
|                         | 9日(木)  | 一般質問       |   |
|                         | 10日(金) | 一般質問       |   |
|                         | 24日(金) | 議案の採決(閉会)  |   |



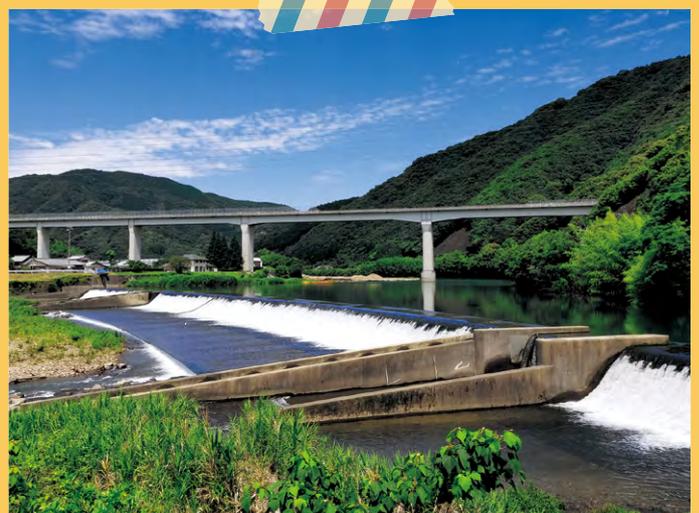
乙島清掃の様子



乙島バンガロー



新庁舎屋上より乙島を臨む



小園井堰

## 編集後記

新庁舎議場での初の議会となりました。一般質問の登壇者も7人と増え、コロナ禍のワクチン接種の速やかな体制構築・町独自の支援、加草・中村線の整備、スマートインター周辺の工業団地計画等、喫緊、将来を見据えた活発な議論が交わされました。

ワクチン接種が始まりましたが、気を緩めることなく、これからもコロナ感染対策を徹底していきましょう。  
(記 岩佐)

■発行／門川町議会議長 神崎千香子

■編集／議会広報編集特別委員会

〒889-0696 宮崎県東臼杵郡門川町平城東1番1号 TEL:(0982)63-1140

■議会広報編集特別委員会／委員長 岩佐祐一 副委員長 広瀬拓也  
委員 森 誠一 森川春夫 山岡節夫

■印刷／ヤマシタ印刷